

2025.9.19 聖句紹介

素直な心で学んだことを、惜しみなく伝えよう。わたしは知恵の富を隠すことはしない。

知恵の書 7章13節

この聖句は、知識や知恵を独占するのではなく、学んだことを謙虚さをもって他者と分かち合うことの大切さを説いているのだと考えます。

学生生活では、総括テスト、部活動の各大会、受験など、自身が成長するターニングポイントが存在します。そして、その成長への道のりには必ず壁が立ちはだかります。障害や失敗を恐れ、行き詰まってしまうことも時にはあるはずです。しかし、その壁に直面したときこそ、「素直な心で学ぶ」姿勢が重要となってくると思います。素直さとは、「自分がまだ知らないことがある」、「間違っているかもしれない」ということを認める勇気です。自分のやり方に固執することなく、新しい視点を受け入れることで、これまで見えてこなかった解決の糸口が見えてくるはずです。そして、それらの過程で得た知恵を、自分の中に閉じ込めるのではなく、人と分かち合うことで、もっと大きな力となります。知恵という未来を豊かにする財産を惜しみなく伝える、そうすることで心豊かな優れた人間へと成長していくと思います。

素直な心で学んだことを、惜しみなく伝えよう。わたしは知恵の富を隠すことはしない。

知恵の書 7章13節

3年D組 佐々木 日和